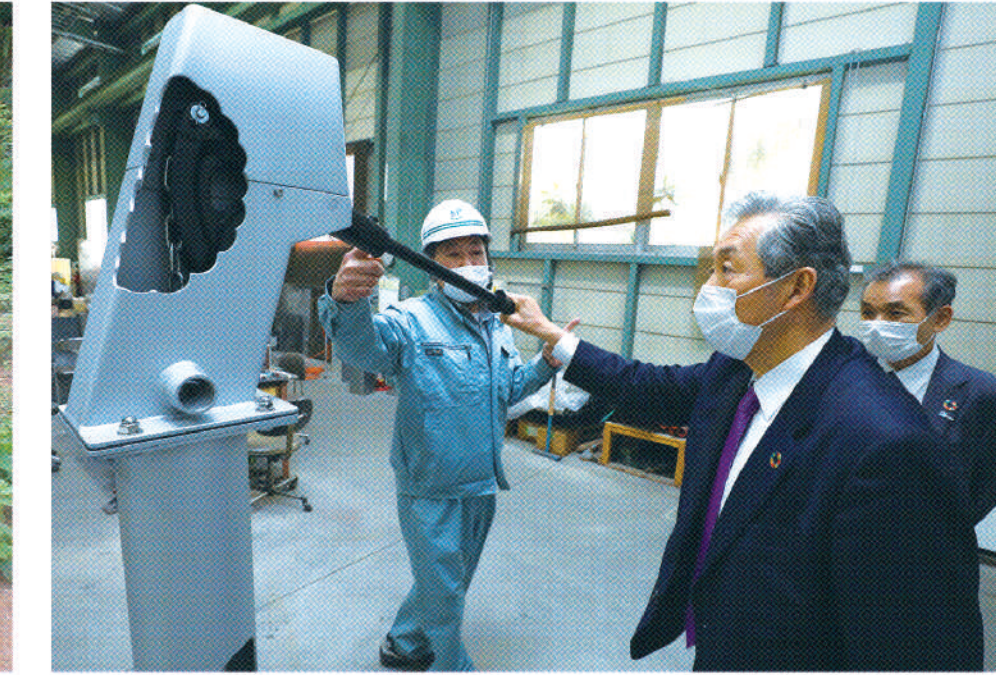




使用方法を説明する日さく埼玉工場の今関氏



井水 治博

日さく(さいたま市大宮区)は4月25日に創業110年を迎える。地下水開発を担いながら、私たちの社会基盤と経済活動を支える一翼を担ってきた同社は、老舗でありながら積極的な事業展開を図り、日本国内にとどまらず、アジアやアフリカなどの発展途上国での地下水開発にも取り組む。そこで創業110周年を機に、日さくの若林直樹社長と日刊工業新聞社の井水治博社長が対談。110年もの長きにわたり存続し、世間に支持されてきた企業には何があるのか、その根幹を探った。

[illegible]

埼玉工場(埼玉県鴻巣市)

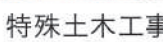
人間力が技術力を生む
社会に価値をもたらす企業

あり続ける

[illegible]

創業明治45年 にっ
株式会社 日さく
WATER&GEO-TECH ENGINEERS, NISSAKU

110周年アニバーサリーサイトはコチラ



自社開発したハンドポンプ(手動ポンプ)を操作する社員(ライ氏)

